

各関係機関長 殿

岡山県病虫害防除所長

病虫害発生予察情報について

病虫害発生予報第8号を下記のとおり発表したので送付します。

令和6年度病虫害発生予報第8号

令和6年10月30日
岡 山 県

予報概評

作物名	病虫害名	発生量
アブラナ科野菜	ハクサイ白斑病	並
	べと病	並
	コナガ	並
	ハスモンヨトウ	やや多
	アブラムシ類	並

(アブラナ科野菜)

(1) ハクサイ白斑病

予報内容

発生量 並

予報の根拠

ア. 10月25日の県予察圃場(ハクサイ)の調査では、平年同様発生を認めなかった。

イ. 10月23、24日の巡回調査では発生を認めず、発生圃場率は平年(23.7%)より低かった。

ウ. 10月24日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温は平年より高く、降水量は平年より多いとされており、発病を助長する条件となる。

(2) ベと病

予報内容

発生量 並

予報の根拠

ア. 10月25日の県予察圃場(ハクサイ)の調査では、平年同様発生を認めなかった。

イ. 10月23、24日の巡回調査によると、ハクサイでは発生を認めず、発生圃場率は平年(14.5%)よりやや低く、キャベツにおいても発生

を認めず、平年（6.0%）並であった。

ウ．10月24日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温は平年より高く、降水量は平年より多いとされており、発病を助長する条件となる。

(3) コナガ

予報内容

発生量 並

予報の根拠

ア．県予察圃場（赤磐市）のフェロモントラップにおける10月1～4半旬の誘殺数は6頭で平年（7.8頭）並であった。

イ．10月23、24日の巡回調査によると、ダイコンでは発生圃場率50.0%で平年（35.6%）よりやや高く、ハクサイ及びキャベツでは発生を認めず、平年（キャベツ、ハクサイとも平年値8.0%）並であった。

ウ．10月24日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温は平年より高く、降水量は平年より多いとされており、本虫の発生を助長する条件ではない。

(4) ハスモンヨトウ

予報内容

発生量 **やや多**

予報の根拠

ア．県予察圃場（赤磐市）のフェロモントラップにおける10月1～4半旬の誘殺数は4,594頭で平年（1,549.3頭）より多かった。

イ．10月23、24日の巡回調査によると、ダイコン、ハクサイ及びキャベツでは発生を認めなかった。

ウ．10月24日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温は平年より高く、降水量は平年より多いとされており、本虫の発生を助長する条件ではない。

防除上の参考事項

ア．令和6年度病害虫発生予察注意報第2号（9月11日発表）参照。

(5) アブラムシ類

予報内容

発生量 並

予報の根拠

ア．県予察圃場（赤磐市）の黄色水盤における10月1～4半旬の飛来数は147頭で平年（197.6頭）並であった。

イ．10月23、24日の巡回調査によると、ハクサイ（平年2.8%）、キャベツ（平年0.0%）ともに発生を認めず平年並、ダイコンでは発生圃場率16.7%で平年（6.0%）よりやや高かった。

ウ．10月24日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温は平年より高く、降水量は平年より多いとされており、本虫の発生を助長する条件ではない。

この情報は、岡山県病害虫防除所ホームページでも公開しています。

アドレスは<http://www.pref.okayama.jp/soshiki/239/> です。

